

福島県労連

2026年6月15日 Vol. 310(6月号)

発行／福島県労働組合総連合

〒960-8061 福島市五月町 2-5 一番ビル

TEL:024(522)3097 FAX:024(522)3102

Email:fkssoren@soleil.ocn.ne.jpURL:<https://fkssoren.org/>

最低賃金引き上げめざす東北・北海道キャラバン 「中小企業支援し、全国一律・1700円以上」の実現を!



<JR福島駅前での宣伝行動>参加したみなさん



<福島労働局への要請>要請書を受け取る二見陽子賃金室長(右端)



<福島県への要請>要請書を受け取る菊地芳昇県商工労働部雇用労政課長(左端)

全労連東北地方協議会と北海道協議会は、19回目となる「最低賃金引き上げめざす東北・北海道キャラバン」を、5月24日にスタートさせ、5月28日には福島県行動に取り組みました。

福島県行動では、福島労働局と福島県への要請、街頭宣伝や記者会見を行い、「中小企業を支援して、全国一律・時間額1700円以上」の最低賃金を実現することを求めました。福島県行動には、青森県労連の小倉

功事務局長、宮城県労連の鎌内秀穂事務局長、山形県労連の佐藤完治事務局長も参加しました。

労働局には、全国一律1700円以上の実現や発効日の原則遵守、独自の最低生計費試算調査の審議資料への採用などを要望しました。参加者は東京・首都圏や宮城・栃木などとの賃金格差による人口流出への深刻な懸念などについて訴えました。

県への要請では、岩手、秋田、山形県と同様に福島県知事が国へ要望

や意見を表明することを求めました。また、昨年創設された中小企業向け賃上げ支援金の継続を強く訴えました。今年度の最低賃金の審議はこれから始まります。審議会に提出する署名にもとりくみます。みんなで声を上げていきましょう。



最低賃金 1,033 円では暮らせない！

人間らしい暮らしには時給 1,900 円前後必要

2026年版「最低生計費試算調査」を公表

全労連東北地方協議会は、静岡県立大学短期大学部の中澤秀一准教授の監修のもと、2026年度版「最低生計費試算調査」を実施しました。

この調査は、生活に必要な品目やサービスを積み上げて最低生計費を算出する「マーケットバスケット方式」によるものです。生活実態調査や持ち物財調査、家賃・持ち物財の価格調査をもとに、「健康で文化的な最低限度の生活」に必要な生計費を試算しました。

その結果、福島市で暮らす25歳単身男性の最低生計費は月額28万2774円（税込）、時給換算で1627円（173・8時間換算）1885円（150時間換算）となり、2016年比で122・3%増となりました。また、県立福島高校の生徒のみなさんが試算した25歳単身女性では月額28万8289円（税込）、時給換算で19222円となります。

した。

東北各県でも月額27万円〜29万円台、時間額1840円〜1970円（150時間換算）と算出され、2025年の東京都北区の結果（28万5034円、1900円）と比較しても都市部と地方の差はほとんどないことが明らかになりました。

2016年調査から10年が経過し、物価上昇による暮らしへの影響も鮮明になっていきます。食費や住居費、教養娯楽費などの支出は軒並み増加し、税金や社会保険料などの非消費支出も増えました。特に非消費支出は約2万円増加しており、税・社会保障負担の重さが家計を圧迫している実態が浮きぼりとなりました。

都道府県ごとに金額が異なる現在の制度を改め、全国一律の制度にすること、そしてその水準も大幅に引き上げることを求められています。

表1 東北地方最低生計費試算調査結果（2026年版改定）総括表 (参考)

都道府県名		青森県	秋田県	岩手県	山形県	宮城県	福島県	東京都	東京都	福島県
自治体名		青森市	秋田市	盛岡市	山形市	仙台市	福島市	北区	北区	福島市
性別		男性	男性	男性	男性	男性	男性	男性	女性	女性
最賃ランク		C	C	C	C	B	B	A	A	B
消費支出	消費支出	202,819	204,032	208,659	207,132	211,247	205,384	203,757	195,186	213,334
	食費	52,290	53,791	52,570	54,952	55,278	54,513	61,112	48,019	43,322
	住居費	39,000	39,000	41,000	40,000	43,000	40,000	60,417	60,417	41,042
	水道・光熱	10,800	10,300	11,525	10,304	10,086	10,349	7,940	7,740	11,790
	家具・家事用品	4,545	4,244	5,626	4,864	4,631	4,312	3,163	3,366	5,203
	被服・履物	7,200	7,527	7,801	6,506	8,230	6,952	7,777	6,059	9,428
	保健医療	2,754	2,819	2,759	2,802	2,742	2,722	1,080	3,087	2,635
	交通・通信	38,251	37,642	38,802	38,527	39,170	38,337	9,734	9,734	40,012
	教養・娯楽	24,360	25,163	24,837	23,825	24,240	24,569	29,506	29,546	24,608
	その他	23,619	23,545	23,740	25,350	23,871	23,630	23,028	27,218	35,294
非消費支出		53,051	57,636	56,904	54,435	63,112	56,890	60,977	60,977	53,655
予備費		20,200	20,400	20,800	20,700	21,100	20,500	20,300	19,500	21,300
最低生計費 (月額)	税抜	223,019	224,432	229,459	227,832	232,347	225,884	224,057	214,686	234,634
	税込	276,070	282,068	286,363	282,267	295,459	282,774	285,034	275,663	288,289
年額(税込)		3,312,842	3,384,821	3,436,358	3,387,203	3,545,506	3,393,286	3,420,407	3,307,958	3,459,468
必要最低賃金額A(173.8時間換算)		1,588	1,623	1,648	1,624	1,700	1,627	1,640	1,586	1,659
必要最低賃金額B(150時間換算)		1,840	1,880	1,909	1,882	1,970	1,885	1,900	1,838	1,922
2025年地域別最低賃金		1,029	1,031	1,031	1,032	1,038	1,033	1,226	1,226	1,033

* 東北各県および福島市男性は2026年5月時点、「福島市女性」および「東京都北区」は2025年時点の最低生計費試算調査結果

* 「福島市女性」の調査は、福島県立福島高等学校の探究グループの2025年時の調査による

* いずれも静岡県立大学短期大学部 中澤秀一准教授監修

「ケア労働者のための 全国いつせい労働相談ホットライン」実施

5月31日（日）、全労連は、ケア労働者を対象とした全国いつせい労働相談ホットラインを実施しました。福島県労連では、午前10時～午後7時の時間帯に、医労連、福祉保育労組、建交労学童保育支部、自治労連から11名の相談員を配置し、交代で対応にあたりました。

当日はハラスメントなど3件の相談が寄せられました（介護職場1件、障がい者福祉職場2件）。また、翌日にも相談が寄せられました。

1人で悩まず、お気軽に ご相談を！

福島県労連
労働相談センター電話番号



0120-378-060

「労組学習会」を開催

今後も、深刻な相談が寄せられることが予想されます。引き続き、一人で抱え込まず、気軽に相談できる窓口として周知・取り組みを続けていきます。

夢みなみ農協労組は5月2

2日夜、本店（須賀川市）で、今年度新たに加入した組合員を対象に「労組学習会」を開催し、対象者10名と役員5名の計15名が参加しました。五役と支部長があいさつと自己紹介を行い、各職場の労組役員を紹介した後、添田雅弥福島県農協労連書記次長が講師となり、「労働組合とは？」「どんな役割があるのか」「基本的な権利」などについて学習しました。学習会では、職場を「バケツ」、そこで働く職員を「バケ

ふくしま県女性『9条+24条』の会

20周年記念ついで開催

ふくしま県女性『9条+24条』の会は5月30日（土）、福島市で、結成20周年記念ついで2026年を開催しました。フォトジャーナリストの安田菜津紀さんが記念講演を行い、「ご自身のご家族や活動の中で出会ったシリアやガザ、イランなどの人々の現状を写真や映像を使って紹介しながら、

「夢みなみ農協労組」

ツに入る水」、職場の問題点を「バケツに空いた穴」に例えて説明し、「穴の空いたバケツにいくら水を入れてもすぐに抜けてしまう。労働組合は、その穴を塞ぐよう使用者に求め、働きやすい職場づくりを進めるための組織である」と労働組合の必要性について訴えました。

最後に、「安心して働き続けるために、労働組合の仲間と共に環境を整えていきましょう」と呼びかけ、参加者は熱心に耳を傾けていました。

「世の中には不条理なことがたくさんある。その横を知らん顔で通り過ぎず、いつしよに考えてほしい」と訴えました。ついでには「みんなで築いてきた平和と、女性の人権や活躍を支える土台としての憲法9条と24条を大切な車の両輪として、これから学習をしながら多くの方たちと共に手を携えて歩んでいきましょう」とのアピールを会場全体で確認しました。



●つながり・ふるさと・くらしを壊す原発事故は2度と起こすな！

●再エネ・省エネ推進で原発ゼロの日本を！

●国と東京電力は廃炉と復興に責任を果たせ！

原発ゼロと住民本位の復興を 求める8・30ふくしま集会

＜とき＞8月30日（日）

午前10:30～午後3:30

＜ところ＞福島市パルセいいざか

＜内容＞10:30～12:00 分科会

13:00～15:30 ふくしま集会

＜参加費＞無料

＜主催＞ふくしま復興共同センター

原発をなくす全国連絡会



まちがいは7つ



応募のしかた

正解者5名に

図書カード当たります！

応募はハガキ（メールも可）に、①クイズの答え、②氏名（ふりがなも）、③住所、④所属労組名、⑤ひとことを必ず（必要な方はペンネームも）書き添えてご応募ください。締め切りは7月15日です。抽選で5名の方に図書カードをプレゼントします。

307号（3月号）の クイズの答えと当選者

答えは①桜の枝の位置②帽子の向き③女性の持つ団子④敷物の広さ⑤女性のスラックスの線⑥黒いズボンの女性のカバン⑦同じく足の位置でした。応募者は9名で全員が正解。次の方に図書カードを送ります。

- ◇ミキケンさん こだま交通労組
- ◇金属バットさん 二本松市職労
- ◇桜さん 福厚労坂下分会
- ◇スマイルさん コープあいづ労組
- ◇ミヤコワスレさん 大原労組

自動車共済

割安な共済掛金、補償は充実！
等級別割引・割増の継承ができる！

全労連共済 お申し込み・お問い合わせは各共済会へ

いまこそ被爆の実相を世界へ— 2026年原水爆禁止世界大会へ代表を送ろう！

世界では、国際法に反する武力行使や紛争が続く、「核破局の瀬戸際」とも言われる危機的な状況が広がっています。終末時計は残り89秒とされ、核兵器使用のリスクはかつてないほど高まっています。

こうした中で開催される2026年原水爆禁止世界大会は、「被爆81年、被爆体験の継承と未来」を主要テーマに掲げます。被爆者の証言に学び、原爆被害の実相を広く伝え、核兵器の非人道性を次の世代へ語り継ぐことは、核兵器廃絶を前進させるうえで極めて重要な課題です。

今年の世界大会は広島を主会場として開催されます（8月4日～6日）。被爆地から平和への願いを発信し、核兵器のない世界の実現に向けてともに行動する機会です。一人でも多くの代表を送りましょう。

「国民平和大行進」に参加しよう！

○中通りコース 6月27日(土)～7月4日(土)

○浜通りコース 6月24日(水)～7月2日(木)

○会津コース 6月20日(土)～6月22日(火)

※くわしい日程は県労連、各地方労連にお問い合わせください。

福島県労連第38回定期大会

<日時>8月2日(日)午前10時～午後4時

<場所>二本松市福祉センター

聞いて聞いて

私の思いみんなの願い

☆今年はいなぎが安いそうなので、たくさん食べて夏を乗り切ろうと思います。

(みやぎ生協労組 だちんさん)

☆今年はいなぎが安いそうなので、たくさん食べて夏を乗り切ろうと思います。

(大原労組 ミヤコワスレさん)

☆庭の草の中から四つ葉のクローバーを見つけ、小さな幸せを押し花にし、乙女心になりました。

(みやぎ生協労組 カビゴンさん)

☆ゴッホ、F競馬、花見山、たくさんのお客様でさびしい福島が少々ですけれど盛り上がりましたネ。

(こだま交通労組 ミキケンさん)

☆坂本勇人まだ引退しないで欲しい…

(二本松市職労 ベリーメロンさん)

☆すでに暑い日が続いています。今年の夏も猛暑になる

たくさんの方の皆さまからの応募を心よりお待ちしております。

